

スリーハート

第9号 平成26年 2月 20日(木) 発行

寒さに負けない充実した日々

「光陰矢のごとし」と言いますが、時のたつのは早いもので、今年度も、残すところ1ヶ月あまりとなりました。前号で紹介しました文字職人・杉浦誠司さんの「めっせ一字」を飾るための額を製作してもらい、2階の図書室前に掲示しました。来校されました折りには、ぜひご覧ください。



寒い日が続きますが、子どもたちはとても元気で、恒例の「にしっこジョギング」も、休む子がほとんどいませんでした。また、外部より講師を招いての「出前授業」や様々な体験学習を取り入れた「避難訓練」も実施し、充実した日々を過ごしています。

避難訓練



1月15日(木)

東海地震の危険性が叫ばれていますが、自然災害は、いつ何時襲ってくるかわかりません。有事に備えて、甚目寺西小学校でも、避難訓練を実施しています。避難訓練は、様々な**起こりうる状況を想定**して実施し、実際に災害が起こったときに、**パニックにならないように**するためのものです。

この日は、校舎から避難訓練を行った後、学年ごとに様々な体験学習をし、**煙体験**をした1、2年生は、何も見えなくなる恐怖しさを実感していました。他にも、3階から**救助袋**を使って滑り降りる体験をしたり、**初期消火訓練**をしたりしました。また、後日、地震を擬似体験できる振動装置を備えた起震車を使った**大地震体験**は、東海地震の恐怖しさを実感させられるものでした。



こんなに見えなくなるなんて！
- 煙体験 -



3階から素早く避難！
- 救助袋体験 -



いざという時のための初期消火訓練
- 水消火器で模擬実習 -



大地震の恐怖しさを実感！
- 起震車「なまず号」 -

出前授業で貴重な学び

ーカルビー製菓・東邦ガス・地元の歴史に詳しい方を招いてー



おやつの成分や分量を測定して
ーカルビー製菓の出前授業ー

近年、社会貢献の一環として、企業や大学が、次世代を担う子どもたちを育成・支援することを目的とする『出前授業』を実施してくれています。本校でも、カルビー製菓や東邦ガス、さらには、地元の歴史について研究されてきた、あま市教委の浅井先生と石田先生を招き、出前授業を実施しました。

カルビー製菓の出前授業では、「正しい食習慣」や「自己管理能力」の大切さを学びました。また、東邦ガスの出前授業では、環境にやさしい天然ガスの特徴や身の回りのできる省エネルギーについて学ぶことができました。

あま市教委の先生方の授業を受け、子どもたちは、我が町甚目寺が素晴らしい歴史をもつことを初めて知り、誇らしげな表情で話を聞いていました。そんな姿を見て、地元への愛着を深めるよい機会となったと思います。



液体窒素の性質を実験で確かめる
ー東邦ガスの出前授業ー



我が町の素晴らしい歴史にふれる
ー市教委主事の出前授業ー

アメリカとテレビ電話

ーマロニー小学校の子どもたちとー

1月25日(土)

7月に甚目寺西小を訪れ、子どもたちの家にホームステイもされたアメリカ・マロニー小学校の子どもたちと、テレビ電話を通じて再会することができました。帰国された後も、プレゼントやクリスマスカード、年賀状を交換するなど、交流を深めてきましたが、この日は土曜日でしたが、ホームステイを受け入れた家庭の子や歓迎会の運営に力を尽くした子が学校へ集まってくれ、久しぶりの“再会”を果たしました。初めての試みでしたが、あれほどの距離があるとは思えないスムーズな映像が繋がりと、また、こんな機会をもとうと約束して、楽しいひとときを終えました。



「久しぶりですね。コネチカット州は寒いんですね」
ーインターネット回線をつかったテレビ電話ー